

刀 銘 藤原直胤(花押) 天保八年一陽来復日

指定区分	県指定重要文化財(工芸品)
読みかた	かたな めい ふじわらなおたね(かおう) てんぼうはちねんいちようらいふくび
所在地	津山市
指定年月日	平成15年3月11日
解説	大慶藤原直胤は、出羽国山形生まれの刀工。藤原姓を名乗り大慶と号し、作刀期間は、50年にも及ぶ名工である。この刀は、豊富な原材料の中から吟味した最高級の鉄を使用して鍛造したものである。直胤は古刀の各伝に取り組んでいるが、中でも備前伝に優れており、本作品も鎌倉時代の備前刀の作刀様式をねらったものである。備前伝の作例の中にあって特に傑出しており、新々刀を代表する傑作である。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	